

「川遊びをしよう！」（第9回「石の学習会」）会場 荒町橋下

8月4日第9回「石の学習会」を米里振興会生涯学習部との共催で下記のねらいで開催。

- ・石にも名前があり、親せきがあることを知る。
- ・ふるさとの川の生き物の様子を見て、体感する。
- ・人首川では幻の魚になった「カジカ」を見つける。

講師は原子内貢先生。最近、カジカを見たとの情報で地元の大人達が昔使った「水メガネ」を人首ゆめ工房木工部（世話人大内喜三氏）に依頼し、20個作っていただきました。この製作には三井紀悦氏が子供たちのために工夫して、壊れやすいガラスの代わりにアクリル板を、そして軽い「水メガネ」を作っていました。

講師の先生のお話の後、早速スタッフに水メガネの使い方を教わりながら、水の中を見て、歓声をあげていました。石を拾っては、先生に名前を教えてもらっていました。暑い日でもあり、男の子たちは泳ぎながら、水メガネで川の中を観察していました。カジカを見つけた子はいませんでしたが、初めての川遊びで楽しかったようです。

